

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費
 4項 林業費
 2目 林業振興費

林政課(内線:7297)→森林・林業総室
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
低コスト林業推進事業	111,905	53,869	58,036	42,749			69,156	
トータルコスト	127,647千円 (前年度 69,473千円)							
従事する職員数	正職員:1.9人							
主な業務内容	補助金交付事務、技術指導							

事業内容の説明

1 事業の概要

伐採から搬出までの作業において、低コスト化を図るために必要な機械化を推進しようとする者に対し、林業機械の整備経費及び林業機械回送用の台車レンタル料を支援する。

2 平成21年度事業における拡充点

- 補助率 新規雇用に伴う整備は1/2に嵩上げ(国交付金分は県単嵩上げを実施)
 上記以外は、1台目と2台目以降を3/10に統一
- 補助限度額 高性能機械を基準に引き上げ(整備:300万円→600万円、リース:80万円→130万円)
- 対象機械 林業機械回送用の台車レンタル料を追加
 また、1年を越えるリース・レンタルについても当該年度分に限り対象

(単位:千円)

区分	事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率
国交付金	低コスト林業の推進を図る林業機械整備に対して支援する	森林組合等	98,940	46,470	国4.5/10、4/10 (新規雇用に伴う整備は県費で1/2まで嵩上げ)
単県事業	低コスト林業の推進を図る林業機械(中古を含む)等の整備及びリース・レンタルに対して支援する	鳥取式作業道開設士、鳥取式作業道開設士が属する団体、素材生産業者、森林所有者(ただし、森林組合等は中古・リースに限る)	156,260	65,002	県 3/10 (新規雇用に伴う整備は1/2)
県事務費			433	433	
合計			255,633	111,905	

3 事業期間 平成21年度～平成22年度